



# 校長通信

No.26 令和3年3月24日

和歌山市立河北中学校 校長 戸川定昭

校庭の桜の花も咲き始め、本格的な春の訪れを感じさせる今日、3学期の終業式を実施しました。1・2学期の終業式・始業式は、すべて放送による挨拶でしたが、3学期の終業式は、1・2年生のみですので、ソーシャルディスタンスを確保し、窓、ドアを開放し、体育館で実施しました。実際に、子供たちの表情を見ながら話をすることができたので、気持ちをしっかり込めることができました。



保護者の皆様には、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策にご理解いただきながら、この1年間、本校の教育活動にご協力いただき、ありがとうございました。

今年度の校長通信最終号で、終業式で子供たちに話した内容を掲載します。各ご家庭での団らんのネタの一つにしていただければと思います。

## 3学期終業式校長挨拶

おはようございます。今日は、3学期の終業式で、同時に、本年度、最後の授業日です。3学期の始業式で、3学期は、一番短い学期ながらも、年度最後の集大成の学期であり、新しい学年に進級するための準備の学期でもある。クラスメートと共に高め合いながら、残心の精神で、最後まで気を抜かず、勉学に、運動に、様々な活動に励むよう話をしました。

毎日、みなさんの授業の様子を見て来ましたが、この1年、概ね落ち着いて、一生懸命学習していたと思います。また、先日の球技大会では、1年生バスケットボール、ミニサッカー、2年生、ハンドボール、ミニサッカーの競技に、チームワークよくパスを回しながら、すばらしいプレーを展開していました。応援する態度もたいへんよく、日頃の体育の授業の成果が出ていました。よく頑張りました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、臨時休業を余儀なくされ、1学期を始業したのは、6月からでした。行事も縮小したり、中止したりと、たいへんな1年でしたが、そのようなハンディを乗り越え、前向きに、学校生活を送ってくれたと思います。

明日から約2週間の春休みとなります。健康に留意し、交通事故に注意し、長期休暇だからできることにチャレンジしてみてください。ちなみに、わたしは、中学校2年生から3年生になる春休み、部活動にいそしみながらも、オフの時間を利用して、和歌山駅近くにある自宅から、自転車で高野山の頂上まで登り、自宅まで日帰りで戻ってくるという、当時の自分の体力の限界に挑戦するサイクリングツアーを敢行しました。上り坂は、とてもきつく、しんどかったです。頂上に着いた時の喜びは、言葉では言い表せません。下りは、スピードの出しすぎに注意し、春風を全身に受けながら、心地よく降りて来ました。もう42年も前の話ですが、青春の良き思い出です。みなさんも、マスク、手洗いをしっかりし、新型コロナウイルス感染症に留意しながら、学習、スポーツ、なんでもいいので、40年経っても思い出に残るようなチャレンジをしてみてください。

来年度、始業式で、1つ上の学年に進級し、一步大人になったみなさんに会えるのを楽しみにしています。以上で、校長の終業式の挨拶を終わります。

Have a nice spring vacation!